

## 鹿児島市住生活基本計画の素案に係るパブリックコメント手続の実施結果について

1. 意見の募集期間            令和5年11月10日（金）～同年12月11日（月）

2. 意見の提出者数（件数） 22名（115件）

3. 意見の対応状況

（単位：件）

対応区分 \ 項目	1章 住生活基本 計画策定の 趣旨	2章 住生活の現 状と課題	3章 基本理念	4章 基本目標と施 策展開	5章 地域別の施 策の方向性	6章 計画の推進 について	その他	計
A. 意見の趣旨等を反映し、 原案に盛り込むもの	3	9	1	3	1	2	2	21
B. 意見の趣旨等は、素案に 盛り込み済みのもの	2	5	1	9	3	2	4	26
C. 原案には 盛り込まないもの	0	0	0	1	0	0	0	1
D. 具体的な事業の実施に あたり参考とするもの	0	2	0	2	1	0	0	5
E. その他要望・意見等	7	15	6	17	4	5	8	62
計	12	31	8	32	9	9	14	115

パブリックコメント手続で提出された「意見の対応状況」について（令和5年11月10日～同年12月11日実施）

項目別の件数

意見等を受けた人数  22名	項目		件数
	①	1章 住生活基本計画策定の趣旨	12
	②	2章 住生活の現状と課題	31
	③	3章 基本理念	8
	④	4章 基本目標と施策展開	32
	⑤	5章 地域別の施策の方向性	9
	⑥	6章 計画の推進について	9
	⑦	その他	14
計			115

対応区分別の項目数、件数

対応区分	件数
A. 意見の趣旨等を反映し、原案に盛り込むもの	21
B. 意見の趣旨等は、素案に盛り込み済みのもの	26
C. 原案には盛り込まないもの	1
D. 具体的な事業の実施にあたり参考とするもの	5
E. その他要望・意見等	62
計	115

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
1	①	P1 16～18行目：令和5年度策定なので「新たな生活様式への対応」を論じるより「アフターコロナへの対応」を論じた方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症の流行を機に多様なニーズへの対応」に修正します(P1)。	A
2	①	P1 20行目：「豊かな暮らしを将来に継承」とP2 5行目：「豊かな住生活の実現」豊かな暮らし（住生活）は現時点で成立しているのか、将来実現を図るのか整合していない	ご意見の趣旨を踏まえ、「歴史・文化に育まれた暮らしを将来に継承」に修正します(P1)。	A
3	①	P2の3計画期間の下に計画図を表示したらわかりやすいと思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、計画期間を示す図を掲載します(P2)。	A
4	①	計画期間が10年であり、5年での見直しを計画されている理由も併記されているとより良いかと思いました。	ご意見については、「1章.住生活基本計画策定の趣旨」-「3.計画期間」において、社会情勢の変化や施策の進捗状況、全国計画や県計画の改定状況、関連する計画等との整合性などを踏まえ、概ね5年を目安に見直しを行うこととしております(P2)。	B
5	①	なるべく5年で何らか具体的な形がみたい	ご意見については、「6章.計画の推進について」-「1.計画の進行管理」において、概ね5年を目安に成果指標や観測指標などをもとに施策の効果について評価を行うこととしております。(P44)。	B
6	①	P1 9行目：令和3年見直しの全国計画は現行計画なので過去形「示されました」より「示されています」の方がよい。	ご意見の趣旨を踏まえ、「示されています」に修正します(P1)。	E
7	①	P1 12行目：「そのような」→「このような」の方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「このような」に修正します(P1)。	E
8	①	P2 計画の位置づけの図：法律上の名称は「空家等対策計画」	ご意見については、鹿児島市の計画名を記載することとしております(P2)。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
9	①	良いと思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
10	①	目的、位置づけ、期間が明記され、分かりやすいと感じました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
11	①	先日桜島に橋を架けましようの署名活動を行いました。トンネルまたは、橋のアンケートを取りましたが、ほとんどの方が橋とお答えしておりました。観光立国鹿児島を考えたときに防災・救急対応・を考えたときに多大な収益をもたらすのでは、ないでしょうか？税収面も併せて、鹿児島島のPRになると思います。また、桜島も過疎脱になり地価も上がってくると思います。	ご意見として承ります。	E
12	①	物価高、コロナ禍なので家賃を安くして欲しい。	ご意見として承ります。	E
13	②	P3 人口推移：人口ビジョンの推計・目標も記載した方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「図2-1. 年齢別人口の推移と推計」に鹿児島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの推計人口を追加します (P3)。	A
14	②	P4 3～6 行目：入居制限の状況は属性で大きく変わるため、単に多様化ではなく、もう少し詳細に記述した方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、入居制限の理由の例示として『「孤独死」、「家賃支払いの不安」など』を追記します (P4)。	A
15	②	P6 9～10 行目：資材高騰の裏付けデータがないため唐突がある	ご意見の趣旨を踏まえ、「参考資料」－「5. 住生活を取り巻く現状のデータ集」に、建設工事費デフレーターを掲載します (P73)。また、「建築資材・建設工事費が高騰 (P73参照)」と記載します (P6)。	A
16	②	P7 2～3 行目：不満度は「エネルギー消費性能」だけでなく、「高齢者への配慮」や「自然災害への安全性」など例示を増やした方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「高齢者への配慮 (段差や手すり等) (不満度38.8%)」を追記します (P7)。	A
17	②	P8 1～2 行目：「全国に比べ高く」となっているが、データから読み取れない	ご意見の趣旨を踏まえ、「参考資料」－「5. 住生活を取り巻く現状のデータ集」に、「二重サッシ又は複層ガラスの窓なし」の割合の全国値を掲載します (P75)。また、「全国67.8% (P75参照) に比べ」と記載します (P8)。	A
18	②	P9 2～3 行目：「その他の住宅」の数だけでなく、割合についても記述した方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「構成比が0.8ポイント」を追記します (P9)。	A
19	②	P14 5～7 行目：見守りや声かけ等の必要を論じるには、「住み続け意向」×「高齢単身・夫婦のみ世帯割合」をデータとしてあげた方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「図2-26. 高齢期の居住地域」のグラフに「若年 (18～39歳)・中年 (40～64歳)・高齢 (65歳以上)」の3区分を追加します (P14)。	A

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
20	②	P15 1行目：「一定の割合」とはどのくらいの割合かデータで読み取れない	ご意見の趣旨を踏まえ、「住宅投資の規模は年間約22兆円で国内総生産の4%を占めており(P56参照)」に修正します(P15)。また、「参考資料」－「3.住生活基本計画(全国計画)」に当該部分を含む全文を掲載します(P55～68)。	A
21	②	P3の初めの項目の中へ、令和4年〇月住生活に関する市民意識調査を実施。調査依頼件数〇〇〇〇件、回答した件数〇〇〇〇件、回答率%の表示をしたほうがよいと思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、市民意識調査を実施した旨を追記します(P3)。また、「参考資料」－「8.用語集」に「市民意識調査」を追加し、調査数、回答数、回答率、調査期間を記載します(P95)。	A
22	②	今後、高齢者世帯等の増加が見込まれ、空き家住宅の増加による住環境の整備、改善の必然性が増してくると思われる。	ご意見については、「4章.基本目標と施策展開」－「3.施策展開」－「基本目標2.世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策3.既存住宅ストックが適切に管理・活用される環境づくり」において、空き家の適正管理や活用に関する情報提供の充実や、危険な空き家の除却の推進に取り組むこととしております(P31)。	B
23	②	ベビーカーや車椅子で歩道を利用する際幅が狭く斜めになっている箇所が多すぎて安全に進めない。斜めになっているところを無理に進んで、車道に倒れたらと思うと怖い。	ご意見については、「4章.基本目標と施策展開」－「3.施策展開」－「基本目標3.地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2.快適に生活できる住環境の維持・向上」において、市道のバリアフリー化による安全性の向上に取り組むこととしております(P36)。	B
24	②	ひと・住まい・まちの3点からまとめられていて良いと思いました。また、まちの観点では、管轄が違ふと申し訳ないですが、交通インフラについても触れているとより良いかなと思います。	ご意見については、「4章.基本目標と施策展開」－「3.施策展開」－「基本目標3.地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2.快適に生活できる住環境の維持・向上」において、狭あい道路の拡幅や市道のバリアフリー化による安全性向上や公共交通不便地等における交通手段の確保等に取り組むこととしております(P36)。	B
25	②	バスの減便、路線の減少等、団地内では公共交通機関だけに頼れない時期に来ている。交通インフラの整備、拡充は地域の住まいづくりに直結した問題です。	ご意見については、「4章.基本目標と施策展開」－「3.施策展開」－「基本目標3.地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2.快適に生活できる住環境の維持・向上」において、公共交通不便地等における交通手段の確保等に取り組むこととしております(P36)。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
26	②	令和4年度第1回委員会の議事概要で「現状と課題で、公共交通機関に触れていない。子育て世帯や高齢者にとって公共交通は大切であり、JRなど民間の交通も含めて、計画への位置付けが必要と思う。」と指摘されているが、見当たらない	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標3. 地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2. 快適に生活できる住環境の維持・向上」において、公共交通不便地等における交通手段の確保等に取り組むこととしており、関係機関や事業者等と連携を図りながら、地域の特性に応じた公共交通の確保に努めます。(P36)。	B
27	②	子育て世代や高齢者にスポットがあたるのは十分理解できますが、子育てが終わる壮年期の世代に対する課題等もあると感じました。	「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策1. 良質な住まいづくりによる暮らしの質の向上や多様なニーズへの対応」において、今後の参考とさせていただきます(P27, 28)。	D
28	②	子育て世代から高齢者の住生活として世帯単位での対策のほか、一人個人として住生活等の多様な対策を。	本計画は、市民の住生活の安定の確保及び向上を図ることを目的としています。ご意見については、今後の参考とさせていただきます。	D
29	②	P3の図2-1のH. 17の合計は604→605、R22の合計526→527の数字が正しいと思う。また、H2、H22、H27、R2の合計の数字が表のものと合わない。	ご意見の趣旨を踏まえ、「統計情報は四捨五入して公表されており、総計と内訳の合計が一致しないことや百分率の合計が100%にならないことがあります。」と記載します(P3)。	E
30	②	P7の図2-10の合計が99.9%、P14の図2-26の持家が100.1%、P5の図2-27のH13及びR3の合計が100.1となっており、全て100.0%に修正したほうがよいと思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、「統計情報は四捨五入して公表されており、総計と内訳の合計が一致しないことや百分率の合計が100%にならないことがあります。」と記載します(P3)。	E
31	②	P10 2～3 行目：持家中古のニーズは持ち家の中で最も低いため、「一定の中古ニーズ」とするより「中古ニーズは低い」とした方がよい（「良質なストック供給」・「中古ニーズの向上」が課題となる）	中古ニーズも含め、多様なニーズに対応した取組を進めてまいりますが、ご意見の趣旨を踏まえ、「最多である一方で」を「最多であり」に修正します(P10)。	E
32	②	P10 4 行目：「であったが」⇒「でしたが」がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「ですが」に修正します(P10)。	E
33	②	P15 8行目：「広がりがつあります」⇒「広がっています」の方がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「広がっています」に修正します(P15)。	E
34	②	良いと思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
35	②	各視点課題を的確にとらえていると感じた	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
36	②	我が家は夫婦と子供3人に一般的な家庭です。結婚して10年ほど賃貸共同住宅に住み、現在は持ち家を所有し5人で生活しています。周りにも同じような家庭が多く、地域において特に住宅に関する大きな問題があるようには感じていません。ただ、宇宿地区は20年ほど前に開発が進んだ地域であり、現在まで若い世代が増加しているのですが、違う団地にあっては更新が進まず、高齢化が進んでいるように感じます。自治会の活動もかなり偏っていて、統廃合が進んでいます。若い世代が将来にわたって住み続けていける地域の環境を維持していかなければならないと感じています。	ご意見として承ります。	E
37	②	全体的に鹿児島市の住生活を取り巻くトレンド（増加傾向・減少傾向等）はわかるが、それが全国・県・他中核市と比べてどうか、鹿児島市の住生活に関する特徴・課題は何なのかはわからない。全国・県・他中核市との比較を入れた方がよい。	ご意見として承ります。	E
38	②	P14 1～7行目：「懸念されます」・「重要になります」と、この項のみ課題が記述されており他の項と書きぶりが違う	ご意見として承ります。	E
39	②	P16：唐突に課題を箇条書きにするのではなく、課題の整理を項目として立てた方がよい（3～15頁の現状をどのように分析して課題を導き出されたのかわからない） ⇒特に、P16 住まいの課題の1つ目：「知識の普及や学習機会の確保」は唐突感がある ⇒特に、P16 まちの課題の2つ目：「道路」は不満度が2番目に高いため、「維持」は不適當	ご意見として承ります。	E
40	②	子どもを連れて公園に行くが、朝はグランドゴルフで遊べない。「ジャマだからここで遊ぶな」と怒られる。だれのための公園？とギモンに思う。	ご意見として承ります。	E
41	②	車がないと行動の範囲がかなり限られる。	ご意見として承ります。	E
42	②	一人暮らしをしている人達の支援をしてほしい。家賃を3か月無料にすとか。1LDK～2LKが安く借りれるとか。	ご意見として承ります。	E
43	②	3Dプリンターで作った家が普及して欲しい。	ご意見として承ります。	E
44	③	P17の下の「まち」の視点の右の説明文に、災害に対する防災意識や活力あふれる暮らしをつくる・・・にするとより理解できると思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、災害に関する取り組みも含むことが分かるように、「まち」の視点の説明文に「災害に強く」を追記いたします（P17）。	A

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
45	③	安心・安全・快適、何かあってもフォローができるように	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標1. 誰もが安心して暮らせる住まいの確保と居住支援の充実」－「基本施策3. 住宅確保要配慮者の居住の安定確保」において、入居支援や入居後の生活支援等に関する相談体制の充実に取り組むこととしております(P26)。また、「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策1. 良質な住まいづくりによる暮らしの質の向上や多様なニーズへの対応」において、トラブル等に関する相談体制の充実に取り組むこととしております(P28)。	B
46	③	P17 まちの視点：「安心・安全」⇒「安全・安心」がよい（16頁のまちの視点の現状では「安全・安心」となっている）	ご意見の趣旨を踏まえ、「安心・安全」に修正します(P13, 16, 23, 36)。	E
47	③	良いと思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
48	③	とても良い理念だと思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
49	③	P17 2行目：「暮らしを彩る生活の基盤」とは具体的にどのようなものを指すかわからない	ご意見として承ります。	E
50	③	基本理念：「彩り豊かな住生活」とは「みんなでつくり支え合う」といいながら個性豊かなものを目指すのか（言葉に酔っている感がある）	ご意見として承ります。	E
51	③	ペットが安心して暮らせる住宅があればなお良い。	ご意見として承ります。	E
52	④	P21～P37の中へ具体的な取り組みは表示してあるが、市の事業名を挿入すると、より理解できると思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、「参考資料」－「7. 施策と関連事業等の対応」に具体的な取り組みに対応する市の関連事業等・担当課を掲載します(P87～92)。	A
53	④	「施設展開・具体的な取り組みで住宅リフォームに対する支援の充実」とありますが、具体的な支援の内容や種類についてどこで公表や募集をされているのかわかりません。相談窓口や募集内容など情報発信の場を広めていただけないでしょうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、「参考資料」－「7. 施策と関連事業等の対応」に具体的な取り組みに対応する市の関連事業等・担当課を掲載します(P87～92)。	A
54	④	令和5年度第2回委員会の議事概要によると、「具体の事業や担当課が一覧で記載されており、困りごとのある市民が利用できるのが良いと思う」という意見があるがどの頁を指しているのかわからない（削除したのであればなぜか）	ご意見の趣旨を踏まえ、「参考資料」－「7. 施策と関連事業等の対応」に具体的な取り組みに対応する市の関連事業等・担当課を掲載します(P87～92)。	A

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
55	④	P19～P20の1の中の基本施策の2の中へ「障害者」の表示を入れるべきだと思う。(P17の基本理念の「ひと」の視点の右側の説明文の中に「障害者」の表示が明記されているため。)	ご意見については、「基本施策2. 高齢者等が安心して暮らせる住まいと住環境の確保」において、障害者を対象とした施策も含まれます。P20では施策対象を代表して「高齢者等」と表記し、P23本文中で「障害者」も含まれていることを記載しております。	B
56	④	車イス、弱視、認知症の人達への住まいの安定を！(例：車イス→1Fにする、手すり、リフト付き等) 高齢者、障害者、ひとり親のための共同住宅を。助け合える場、住まいを。障害者、高齢者などの収入が少ない人達が寄り合って安心して暮らせる場を。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標1. 誰もが安心して暮らせる住まいの確保と居住支援の充実」－「基本施策3. 住宅確保要配慮者の居住の安定確保」において、障害者向けの住宅の確保や住宅確保要配慮者に対する居住支援の充実に取り組むこととしております(P25, 26)。	B
57	④	高齢者や障害者の暮らしの支援、援助も考えて頂きたい。認知症、車イス、視覚障害者や周りの人などに対する生活支援を。障害者、高齢者社交の場(コミュニティ)の支援を。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標1. 誰もが安心して暮らせる住まいの確保と居住支援の充実」－「基本施策3. 住宅確保要配慮者の居住の安定確保」において、障害者向けの住宅の確保や住宅確保要配慮者に対する居住支援の充実に取り組むこととしております(P25, 26)。また、「基本目標3. 地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策3. まちづくりを担う地域コミュニティや住宅関連産業の活性化」において、地域共生社会の実現に向けた地域の福祉活動の取組を促進することとしております(P37)。	B
58	④	島にも空家があり、火事などの心配がある。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策3. 既存住宅ストックが適切に管理・活用される環境づくり」において、空き家の適正管理や活用に関する情報提供に取り組むこととしております(P31)。	B
59	④	移住者に(リフォームして) 空き家提供支援を。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策1. 良質な住まいづくりによる暮らしの質の向上や多様なニーズへの対応」において、住宅を長く使用するためのリフォームの支援に取り組むこととしております(P27)。また、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策3. 既存住宅ストックが適切に管理・活用される環境づくり」において、空き家バンクの運用による空き家の流通や活用促進に取り組むこととしております(P31)。	B

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
60	④	スーパー、ドラッグストア、公園などが生活圏にあり、徒歩や自転車でも行けると良い。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標3. 地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2. 快適に生活できる住環境の維持・向上」において、居住や都市機能の誘導によるコンパクトなまちづくりの推進に取り組むこととしております (P35)。	B
61	④	交通が不便、もう少し工夫を！大型でなくて良いので、中型、小型バス、コミュニティバス、福祉タクシーなどの工夫を。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標3. 地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2. 快適に生活できる住環境の維持・向上」において、公共交通不便地等における交通手段の確保等に取り組むこととしております (P36)。	B
62	④	幼、保、小学校までの道の整備（歩道の確保）が安全である。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標3. 地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2. 快適に生活できる住環境の維持・向上」において、生活道路における交通安全対策に取り組むこととしております (P36)。	B
63	④	もっと、高齢者等が安心して暮らせる住まいと住環境の確保については、世代間連携も重視する方が良いと感じました。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標3. 地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策3. まちづくりを担う地域コミュニティや住宅関連産業の活性化」において、地域共生社会の実現に向けた地域の福祉活動の取組を促進することとしております (P37)。	B
64	④	3-1. 激甚化する災害への備えの充実：耐震基準(昭和56年基準)が求める耐震性を有しない住宅ストックの比率を令和15年で概ね解消との成果指標目標を掲げているが、耐震性の内容が不明であり耐震構造までを概ね解消するのであれば「概ね解消」の目標は見直すべきではないか。	ご意見については、住生活基本計画（全国計画）等において、「耐震基準（昭和56年基準）が求める耐震性を有しない住宅ストックの比率」の成果指標が「概ね解消」としており、本市においても、同じ指標を掲げて取り組みを推進することとしております (P39)。なお、「参考資料」－「8. 用語集」に「耐震性」を追加します (P96)。	C
65	④	移住者向け等の空き家情報の提供だけでなく、高齢者世帯や一人暮らし住宅の空き家予備軍（数年後に予想される、或いは予定する空き家）の事前登録制度を策定して、各世代の住み替えに対する住宅ニーズに対応可能な制度等も検討すべき。	「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策3. 既存住宅ストックが適切に管理・活用される環境づくり」において、空き家バンクの運用による空き家の流通や活用促進に取り組むこととしておりますが、ご意見については、今後の参考とさせていただきます (P31)。	D
66	④	住居購入時（中古も含む）リフォーム等に対する補助金が少しでもあると良い。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。	D

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
67	④	P19 目標3:「安心・安全」⇒「安全・安心」がよい	ご意見については、第六次鹿児島市総合計画を踏まえ、「安心・安全」とし、整合を図っているところです(P19)。	E
68	④	P20 基本施策:ここのみ「である」調になっているため、他とあわせ「です・ます」調がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、語尾を「ます」に修正します(P20)。	E
69	④	P20 基本施策3 の施策展開:25 頁では市営住宅について記述しているので、「公営住宅」⇒「市営住宅」がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「市営住宅」に修正します(P20)。	E
70	④	P25 タイトル:この頁は市営住宅について記述しているので、「公営住宅」⇒「市営住宅」がよい	ご意見の趣旨を踏まえ、「市営住宅」に修正します(P25)。	E
71	④	良いと思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
72	④	成果指標に数字があり、具体的なイメージを持ちやすいと思いました。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
73	④	実行を期待	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
74	④	成果指標が具体的な数値で表されていていいと思った	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
75	④	災害の多い鹿児島においては、基本施策1に挙げられるような災害リスクを抑える働きかけが特に重要になってくると思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
76	④	住宅政策は住まいづくりや住環境だけでなく生活全般を支える基本的なものです。住みよいまちづくりのため、交通政策や経済政策を含めた大きな観点から展開してください。	ご意見として承ります。	E
77	④	自宅のある宇宿は近くには大きな公園があり、学校も近い環境なので子育てには大変良い環境だと思います。自治会も比較的しっかり活動しており、時折大変さもありますが安全安心な地域だと感じています。改善の目標があったとして、それらは地域・自治会の課題として取り組むことは難しいのではないのでしょうか。現状でも活動は縮小しつつあり、共働き世帯が多くなっているのが基本的には忙しいのが理由です。また、個人住宅の良しあしは、実情をいうとハウスメーカーのセールスが大きいと思います。一般的には環境問題に取り組む金銭的な余裕がある家庭は少なく、皆借金して建てるのですから、何を優先すべきで何を安く売ってくれるのか、ハウスメーカー次第かと感じます。また、今の子どもたちのほうが、そのような問題には敏感で知識が広いようです。	ご意見として承ります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
78	④	市営住宅団地における福祉施設等設置検討とあるが、現在鹿児島市内に点在する市営住宅は高台に建築されていることから、平地部にも建築できないか検討してほしい。	ご意見として承ります。	E
79	④	成果指標の目標値が低いように思われる。全体的にもう少し上げて活性化すればよいのではないか。	ご意見として承ります。	E
80	④	P19 基本目標2：コロナ流行ではなく、アフターコロナを主眼に論じた方がよい	ご意見として承ります。	E
81	④	P28：コロナ流行ではなく、アフターコロナを主眼に論じた方がよい	ご意見として承ります。	E
82	④	電気代、水道代などがかなり安くなる住宅設備が必要。	ご意見として承ります。	E
83	④	低所得者でも一軒家が手に入りやすくなる政策をお願いします。	ご意見として承ります。	E
84	⑤	P41～P43に記載してある10年後のイメージ等を図示すると理解しやすくなると思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、地域ごとのイメージ図を掲載します(P42, 43)。	A
85	⑤	地域の特色ごとの対策が分かりやすいです。また、今後の鹿児島の未来を担う一般的な子育て世代が鹿児島から離れずに暮らしたいと特別に思える住環境の提供ということも重要かと思えます。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標1. 誰もが安心して暮らせる住まいの確保と居住支援の充実」－「基本施策1. 子育てしやすい住まいと住環境の確保」において、子育て世帯が住宅を取得しやすい環境づくりに取り組むこととしております(P21)。	B
86	⑤	空き家対策を充実	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策3. 既存住宅ストックが適切に管理・活用される環境づくり」において、空き家の適正管理や危険な空き家の除却の推進に取り組むこととしております(P31)。	B
87	⑤	農山村地域については、コンパクトシティの観点から住環境のほかに交通等の要素を絡める必要があると思います。その展開が見えればより良いと思います。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標3. 地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」－「基本施策2. 快適に生活できる住環境の維持・向上」において、公共交通不便地等における交通手段の確保等に取り組むこととしております(P36)。	B
88	⑤	市住に今年引越したが、申し込みから入居までの時間がかかりすぎる。書類も平日までの夕方まで、とか説明会は●日●時に来て、とか仕事をしながらはキツすぎる。もっと簡単な仕組みしてほしい。	ご意見については、今後の参考とさせていただきます。	D

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
89	⑤	良いと思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
90	⑤	地域の住宅の更新がうまく進むイメージができません。団地の高齢化が進んでいくのに、10年後まで団地の住宅が更新される機会があるのでしょうか。	ご意見として承ります。	E
91	⑤	古いマンションのリフォーム・リノベーションをして欲しい。	ご意見として承ります。	E
92	⑤	動物を飼えば家賃が安くなるマンションを設置してほしい。	ご意見として承ります。	E
93	⑥	定期的な進捗把握とPDCAサイクルを回していくという点について、どの程度のスパンで考えられているか具体的にだより良いかと思えます。	ご意見の趣旨を踏まえ、「6章. 計画の推進について」－「1. 計画の進行管理」に「計画の推進にあたっては、毎年各施策の進捗状況を把握し、概ね5年を目安に成果指標や観測指標などをもとに施策の効果について評価を行います。さらに、社会情勢等の変化を踏まえた施策の改善を行うことで、PDCAサイクルによる進行管理に取り組みます。」に修正します(P44)。	A
94	⑥	P44の1. 計画の進行管理の中に成果指標や観測指標をPDCAサイクル図を表示した方がわかりやすいと思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、PDCAサイクルを示す図を掲載します(P44)。	A
95	⑥	1人暮らしをしている人が快適に暮らせるような支援をお願いします。	ご意見については、「4章. 基本目標と施策展開」－「3. 施策展開」－「基本目標2. 世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」－「基本施策1. 良質な住まいづくりによる暮らしの質の向上や多様なニーズへの対応」において、取り組むこととしております(P27, 28)。	B
96	⑥	P44 2. 計画の推進体制：「「市民」・「行政」・「事業者・関係団体」の連携を図る」とは具体的に何をするのかわからない⇒例示的にでも各主体の役割などを記述した方がよい	ご意見については、「6章. 計画の推進について」－「3. 各主体の役割」に記載しております(P45)。	B
97	⑥	良いと思う。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
98	⑥	官民連携に注視した計画となっていると思います。	賛同のご意見として承り、計画の推進に取り組みます。	E
99	⑥	実行を期待	賛同のご意見として承ります。	E
100	⑥	災害対策への取り組みや安全性の確保については短期的に行政で考えて取り組んでいくべきと思いますが、環境問題や地域コミュニティについては長期的にすこしずつ改善していくものと思います。そのためには教育、広報活動が必要です。子供たちの教育に「建築」があってもよいのではないのでしょうか。	ご意見として承ります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
101	⑥	家賃の支援・値下げの交渉のやり方を知りたい。	ご意見として承ります。	E
102	⑦	用語集はありますが、地域包括ケアシステムや同支援センター、団地みらい創造プラン、都市マスタープラン、コンパクトなまちづくりプラン、公共交通ビジョン、まちと緑のハーモニープランなどわかりやすい説明があると理解できると思う。	ご意見の趣旨を踏まえ、「かごしま団地みらい創造プラン」などの計画の概要を、「参考資料」-「6.住環境に関連する分野別の方針等」に掲載します(P80～86)。また、「地域包括ケアシステム」、「地域包括支援センター」を「参考資料」-「8.用語集」に追加します(P96,97)。	A
103	⑦	鹿児島市がどこまで支援出来るか、もっとお示しいただけると良いです。	ご意見の趣旨を踏まえ、「参考資料」-「7.施策と関連事業等の対応」に具体的な取り組みに対応する市の関連事業等・担当課を掲載します(P87～92)。	A
104	⑦	目的から具体的な取り組みまで幅広く網羅された計画と感じました。住生活基本計画は、様々な分野とのかかわりが深く、連携が必要不可欠であると思います。また、抱える課題は、対象の地域、世代で様々で多様化していると感じました。そのため、計画の変更も念頭に入れた柔軟な対応が必要となると思いました。	ご意見については、「1章.住生活基本計画策定の趣旨」-「3.計画期間」において、社会情勢の変化や施策の進捗状況、全国計画や県計画の改定状況、関連する計画等との整合性などを踏まえ、概ね5年を目安に見直しを行うこととしております(P2)。	B
105	⑦	古い建物の転用や改修事例の幅を広げ、市民に知ってもらう機会を増やすことで、新しいものだけに頼らない、持続可能なまちづくりに繋がるのではないかと思います。	ご意見については、「4章.基本目標と施策展開」-「3.施策展開」-「基本目標2.世代をこえて引き継がれる良質な住宅ストックの形成と既存住宅流通の活性化」-「基本施策1.良質な住まいづくりによる暮らしの質の向上や多様なニーズへの対応」において、リフォーム・リノベーションの普及啓発の取り組みこととしております(P27)。	B
106	⑦	鹿児島は、自然災害→台風接近→大雨→土砂災害のリスク、桜島噴火・地震(火山のある離島)等災害が多いので、住生活基本としてハード面の対策と、災害他情報の告知も常に発信することを希望します。	ご意見については、「4章.基本目標と施策展開」-「3.施策展開」-「基本目標3.地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」-「基本施策1.激甚化する災害への備えの充実」において、耐震化の支援、民間ブロック塀の撤去に対する支援の充実等に取り組むとともに、自然災害や桜島噴火のリスクに関する情報提供と啓発などに取り組むこととしております(P33,34)。	B
107	⑦	全体版(2)住宅産業や住生活関連産業の技術力・サービス水準の向上ドローン等の技術の活用による効率的な住宅検査手法とありますが、利用できる会社は現段階で限られていると感じます。ドローンやITなど技術向上のための支援なども必要ではないでしょうか。	ご意見については、「4章.基本目標と施策展開」-「3.施策展開」-「基本目標3.地域で共に支え合い、安心して暮らせる住環境の実現と持続可能なまちづくり」-「基本施策3.まちづくりを担う地域コミュニティや住宅関連産業の活性化」において、先端技術の事例や活用方法などDXに関する情報提供の充実に取り組むこととしております(P38)。	B
108	⑦	農業、漁業、農福作業所など障害者が生き生きと働ける場を(店でも)!!	ご意見として承ります。	E
109	⑦	災害に備えて各町内で食料などをストックしておく倉庫を。雨不足に備えて確保できる水、貯水池などを。	ご意見として承ります。	E

番号	項目	市民からの意見等の概要	対応状況	対応区分
110	⑦	周囲にも障害者に対する理解を。福祉充実を！協働、助け合いを。相互理解支援を。民生委員にも障害者に対する理解、支援充実を。福祉向上を！まだまだ福祉は充実しているとは言えません。福祉課でも福祉に関する支援体制を。病院、消防、事業所等と連携して住生活、介護支援を。	ご意見として承ります。	E
111	⑦	私たちが安心して住み続けるために、これだけの（4章 基本目標と施策展開）が必要なことが紙面化することでわかりやすい反面、どれだけのコスト（費用）が必要なのだろうと心配になる。	ご意見として承ります。	E
112	⑦	子ども医療費の窓口支払いをゼロにしてほしい。鹿児島市だけでは？	ご意見として承ります。	E
113	⑦	児童手当の支払い先が世帯主の口座のみなのをやめてほしい。	ご意見として承ります。	E
114	⑦	3Dプリンターで造った家を鹿児島で普及してほしい。約550万円で1LDKの家が造れるようで。耐用年数も47年ある。住宅ローン利権もないので安心である。	ご意見として承ります。	E
115	⑦	VRが楽しめる様な住宅が欲しい。	ご意見として承ります。	E